時事新報

都人士と地方人士

東京肇穀の下に住する者こゝを稱して都人士と云ひ各地方の府縣下に在る者みれを地方人士といふ素より同等一樣れ人間にして其人物に差等のあるべき筈はあけれども互ひの交際上に於て地方の人は自然に上に立つを得ず或は田舍漢、山出し等の名を蒙りて都人士の間に重きを爲すこと能はざるを常とせり地方の人とて悉皆愚あるに非ず時としては其進退擧動、都人士の膽を破るものあるきにあらずと雖ども一般に平均したる處より都人士は何となく活潑怜悧に見え地方人は如何にも迂闊遇鈍の樣に思はるゝは何ぞや元來、人の擧動に智迂闊遇鈍の差あるは生來の稟賦性質に原因するものも多からんと雖ども今日は實際に於て多く事に接し廣く物を知り謂ゆる知識の多少廣狹に關するの例も亦爭ふ可かゝざるの事實あり故に今都下は知識の燒點にして爰に住居せる人々は其智愚に論なく日々新奇の事物に接し其耳目常に新にして見聞廣く隨つて世に處し事と理するの擧動も自から活潑にして風あれども之に反して各地方の住人は常に新事物に接するの機會を得ずして見聞を限られ心事自から萎縮して活潑あるを得ず之が爲め毎事都人士に先んぜられて其後に落るが如きは我輩が傍より觀て遺憾に堪へざる所なり左れば都鄙人物の差異は智愚賢不肖の別にあらずして日新の事物に接し之に應ずる身構れ遲速に在るのみ又その事物に接するの機會を得ると得ざるとの運輸交通の便不便に在りと云ふべし今を距ること三十餘年封建鎖國の時代に江戸長崎の旗行まで一箇月餘を費ゝ松前箱館など云へば海外異域の思ひをなしたる其頃まで都鄙の懸隔甚だしく其間に智迂闊鈍の差も非常なりし其例は嘉永年間米國ペリーが軍艦を率ゐて相州浦賀に渡來し通商貿易の事を時の政府に要求せし折の如き朝野の狼狽一方ならず和戰れ議論紛然として江戸近傍の騷擾い筆紙に盡し難き程なりしが西國及び東北などの藩地に遠かりたる田舍地方にては江戸よりの私信、又は世間の風聞等によりて始めて其事實を承知したるは數十日後のみとにして甚だしきは米艦既に日本海を去りたる跡にて先般江戸に云々の事變ありしと傳聞したる者さへありしと云ふ當時若しも日米間に戰端を開くの不幸もありしあらば併違地方の日本人民は其首府たる江戸城砲戰の後、幾十日にして始めて米國の使節浦賀に渡來の新聞を耳にしたるの奇談もありし事あらん交通の不便、以て思ひ見るべし左れば斯る時代に在ては都鄙人智の懸隔あるも亦致し方なき次第なれども今日の日本は事體全く殊なりて蒸氣電信郵便等交通の利器大に備はり日本國中如何なる地方と雖ども書信の往復を合しく一箇月以上を費す處はあかる可し中にも電信鐵道の相通ずる地方に至ては其便利隣家に均しく唯坐して相語ると得るのみならず意あらば即ち起て自から行くべし千里北辰の響へも書ならざるあり加之今の世には新聞紙なるものありて日々世界萬般の出來事を記載し交通の利器によりて之を全國に傳播するが故に地方遠隔の人もして世の新事物を聞知せんと欲する者は一葉の紙、數錢代價、坐ながら內外の事を網羅すべし之を昔時一二番男と稱さる後期友親藩の私書によりて漸に江戸の風聞を知り得たるものと其優否國より同日の談にあらざるあり而して此今世の變化は聞ゆる運輸交通の利器によりて都鄙を一樣に化せしめんとするものなれど地方の人士はそ最も此變化の利益を利す可き筈なるに今日は實際ふ於て或は然らず地方人士い舊に依て都人士の下風に立つの形跡あるゞ如況い我輩が特に其當局者の爲めに氣の毒に思ふ所のものなり今其一例を云へば目下東京にて發行する新聞紙發賣の割合を聞くに凡そ其發行高の半數い府下にて賣捌き他の半數は各地方ゑ行くの割合ありと云ふ今、日本全國の人口三千七百萬人の內東京の人口百四十萬人とすれば其餘の三千五百六十萬人は卽ち各地方の人口なり而して東京に於て日々發行する各新聞紙の數を假りに十萬枚と定め其半數五萬枚い府下にて賣捌況他の五萬枚を各地方に送るものとするときは都下の人は二十八人に付一枚の新聞紙を讀むに各地方の人は七百十二人にて僅かゆ一枚の新聞紙を讀むに過きざるの割合なり之は單に新聞紙に就てい一例に過ぎざれども以て地方の人士が文明の利器を利用するに於て其活潑の度、未ゞ都人士に及ばざるの一斑を知るに足るべし運輸交通の世界にい地に都鄙の別なく人に賢愚の差なし都鄙賢愚の分自は唯文明の利器を利用すると せざるとに在るのみ今の日本に於ては運輸交通の便未ゞ全く十分あらずといふと雖ども苟くも之を利用せば都人士と競爭するに於ては既に餘裕あり地方人士は之を利用して都人士の驕を破り後に瞠若たらしむる迄あらずとも責めては田舍漢、山出しなどの名と脫するに意ゐきう我輩の偏ゑ希望せる所なり

雜報

○佛清通商條約　清國駐在の佛公使コンスタンス氏は電報にて佛清通商改正條約を東京境界確定草案と共に本國政府へ通知したるが此條約は速に調印せらるゝ事あるべし而してコンスタンス氏は右調印濟み次第直ゑ歸國する筈なるが一體同氏ゞ今度の使命は十分なる成功を得たるものとは云ふべからず固より羅馬法王廳と清國政府の間の外交上の疑問より生ずる所の困難及び東京境界確定事件に伴ふ所の困難の爲め擱筆せられたるの意味もあらんと雖ども是等の困難を外にしても同氏い尙ゑ佛國の威勢を損したるの責を免かるゝゑと近着の倫敦支那エキスプレッスに見ゆ

○露帝の刺客と罪人の裁判　露帝い支那の境界に沿ふて新に五箇所のコサック兵營を設置すべき勅令を下したるが其兵卒はダンキウバン等のコサック兵の士官が訓練する筈なりと云ふ又去る頃セントピータルスボルグの秘密警察の總官なるコロチルスウディキン氏を暴殺しさりとの嫌疑を蒙りたる罪人を吟味し其七人を死刑に處ゑ十四人を重懲役に處し二人を放免したる由なるが露國に於て政治上の罪人を放免したるは是れか卽ち始めなるへしと近着の倫敦支那エキスプレッスに見えたり

○愛蘭土人の不滿　此程愛蘭土の或人は書をペルメルバヂエット新聞に寄せて云はく先頃英皇の卽位五十年祭に當り廣き英國の領內にて何れも盛大なる祝祭を執行せざるは無かりしと聞きしが扨ゑ我が愛蘭土い而も英の本國に程遠からざる土地なるに獨り却つて之に與かるゑ物憂く思ひ嘗英國と特別の關係ある二三の人と除くの外は擧國唯あり て歡呼の聲を揚るものもあく英民百萬狂奔れ狀と全く其趣を異にせるは抑も愛人は文化の度未だ進まざるに由るものか但し愛人は勤王の志に乏きものゝと云ふに決して然らず是迄英國政府の失政は愛蘭土の人をして祝祭と執行せしむる能はざる所ありてなり愛蘭土の人民は五十年の始めより今日に至る迄其心中に記憶するものい一として痛恨の種に非ざるはなし何として歡聲を揚げて祝祭を營なむの筈やあらん英國政府が新ゑ寬典を下して暴橫ゑる種々の法令を棄る迄い吾々愛人は決して英人と共進退を共にせざるべしとて女皇卽位以來英國政府が愛蘭土ゑ施したる大小の處置と列擧して其不滿を訴へたりと

○英國の下院　同院にては近頃危險なる集會の錄歷ゑ調べる議案を討議したるに其論議は中々盛あゞし事なるが遂ゑ百六十三に對する三百三十二卽ち百六十九の多數にて原案を可決ゑさりといへり

○獨逸船舶の競爭　セント ヂエームス ガッゼットの云ふ所に據れば加奈陀のオッタワ府よりの通信ゑ獨逸人は支那日本より加奈陀太平洋鐵道を通過せる通商貿易と支配するの見込を以て盛大なる商社と組織したりとあり又北獨逸ロイド汽船會社は若しも加奈陀鐵道會社が承諾するに於ては堅牢巨大なる六艘の汽船として太平太西の兩洋を航海せしむ可しと申出ゑさりとの噂ありと云へり

○運河の浚渫　黃河監理總官チャンフー氏は今度清國皇帝の許可を得て運河を浚渫する其總入費の豫算と五萬千六百兩にして其內千三百十二兩は江蘇省より出金ゑ殘金は山東省より支出する筈なりとゞ速に出金れ速びゐは至り難し去りゐながら黃河監理局の有金を以て既ゑ其の工事ゑ着手し又山東省より達したる一萬兩を以て其工事を繼續し居たれ共何分必要なる時ゑ金の到着せざるが爲め工事を完成すると能はず云々と或る橫字新聞に見ゆ

○加奈陀の輸入稅　加奈陀政府は英國より輸入せる鐵類の輸入稅を大に增加せんとするとの事は豫て聞き及びたる處あるが此頃英國上院は此事に關ゑて會議を開究し加奈陀政府の此增稅は全く財政上より出てたるものにて英國に對して敵意を含むものに非ずと衆議一決し且つ上院議員コンスロー卿は加奈陀政府へ向け殖民事務局より派遣したる英國商法會議所の代理者は多少彼の增稅額を減せしむると得たるが故全く無効に歸したるゑあらずと陳述し總理大臣ソールズベリー侯は英政府は此事件の爲めに決して太平洋鐵道事件と左右すべからずと陳したりと云ふ

○朝鮮近況　長崎ゑて發行するライジングサン新聞の朝鮮京城通信に曰く外務督辨金允植は職權を誤用したるが爲め其の職を免せられて追放さきたり、獨逸汽船シグナル號は六萬弗にて朝鮮政府の買入ゑとありさりとの噂あれども同汽船は元と三萬五千弗にて造りゑるものなゝば若しも此噂にして實事なりんには朝鮮政府は甚ゞ高き買物をあしたるものと云ふべし、朝鮮政府は五文錢を廢して一般に一文錢を通用せしめんと計畫中なりと云へり、北米合衆國軍艦エスセッキス號い去七月二十三日仁川港に來りゝり、近頃最も野蠻にして殘酷なる話は朝鮮士人が人を殺したるが爲ゑ仁川の居留地外ゑ於て捕縛され棒を以て毆ち殺されたる事あるが斯る處刑を施行するに當りて其日限等は公に告示したれば仁川居留の日本人及び支那人は大抵見物に出掛けたり云々

一當限行株式百五十五株
右ハ華族従五位子爵增山正治所有ノ分今般世襲財產トシテ度官願出候趣宮內大臣ヨリ被通候條故障アル者ハ來ル九月十五日迄ニ當銀行ヘ申出アルベシ但株券添付ノ上承知致度者ハ當銀行株式掛ヘ申出有ベシ

買家
赤坂麻布芝ノ三區內ニ於テ閑靜ニシテ地所三百坪位建家六七十坪ノ場所御賣却ノ御方ハ代價ヲ詳記シ左ノ所ヘ御報知ヲ乞フ
神田淡路町二丁目一番地
坂田和一郎方

●受驗科加設ノ廣告●
本館既設ノ二科ハ已ニ完成ニ至ルヲ以テ今般更ニ受驗科ヲ加ヘ來九月一日ヨリ高等中學商業學校農林學校及ビ其他諸官立學校ニ入ルベキ豫科ヲ教授シ以テ世ノ望ミニ答ントス但願書ハ來ル廿五日迄ニ來館スベシ

●小
心網町